

(2)貯湯式温水器と組合せる場合
 給水・給湯圧力 | 最低必要水圧... 0.05 MPa
 | 最高圧力..... 0.75 MPa

(3)給水・給湯圧力はできるだけ同圧になるようにしてください。

2. 給湯温度

(1)給湯に蒸気を使用しないでください。

(2)給湯温度は最高 85℃まででお使いください。

(3)電気温水器ご使用の際は、給湯温度を 85℃以下に調節してください。

85℃以上で使用になると、器具の寿命が短くなり水栓が破損し、水漏れのため家財に損害を与えるおそれがあります。

3. 湯・水を逆配管しないでください。

給水ホースには㊸ラベルを、給湯ホースには㊹ラベルを貼付けています。

なお、給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。

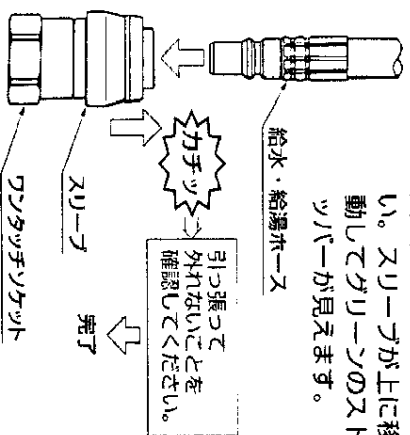
4. 水勢の調節及び器具の点検を容易にするために、必ず別途止水栓をご用意ください。

取付け前に

より簡単に施工していただくために、コンタツチソケットを採用しています。

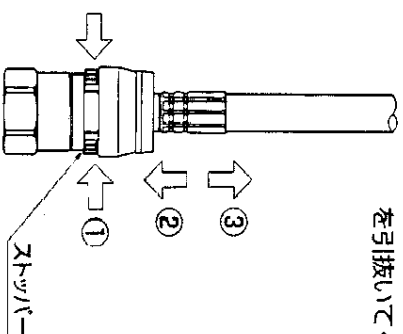
取付け方法

給水・給湯ホースをコンタツチソケットにカチツと音がするまで確実に差し込んでください。スリーブが上へ移動してスリーブのストッパーが見えます。



取付け方法

①スリーブのストッパーを左右から押し込みながら②スリーブを下げて③給水・給湯ホースを引抜いてください。

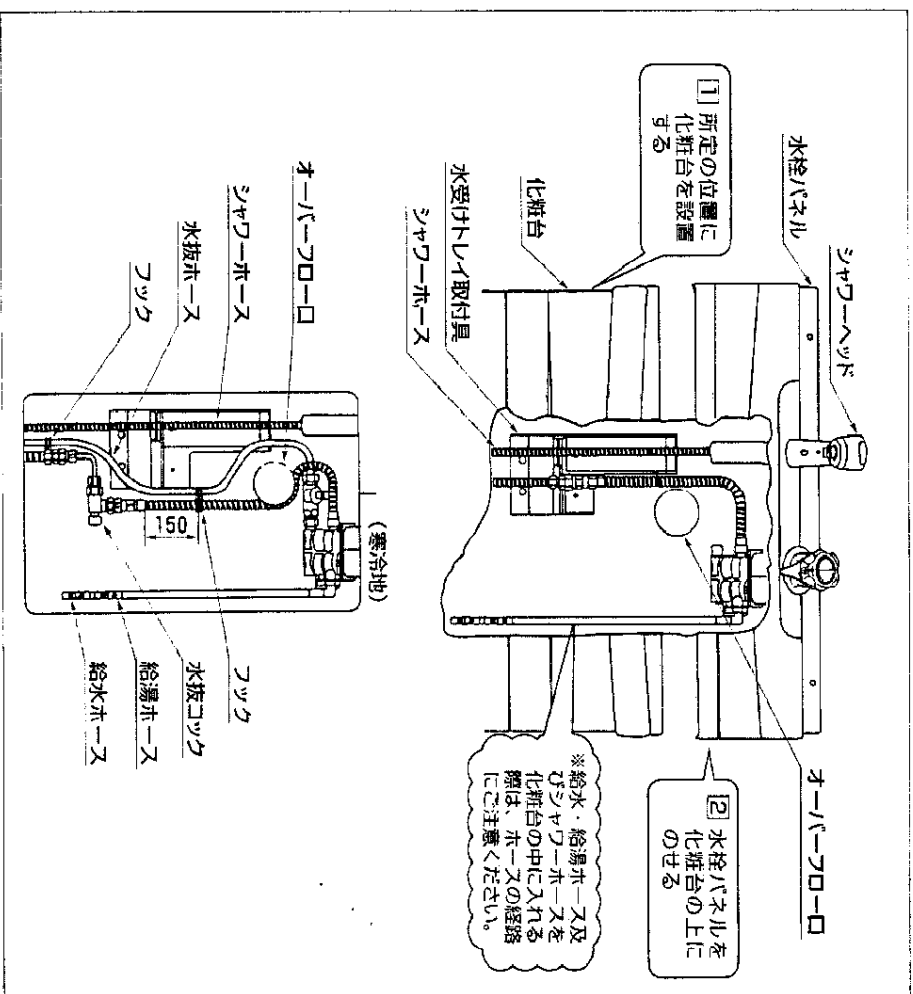


器具の取付け

1. 給水管内の清掃

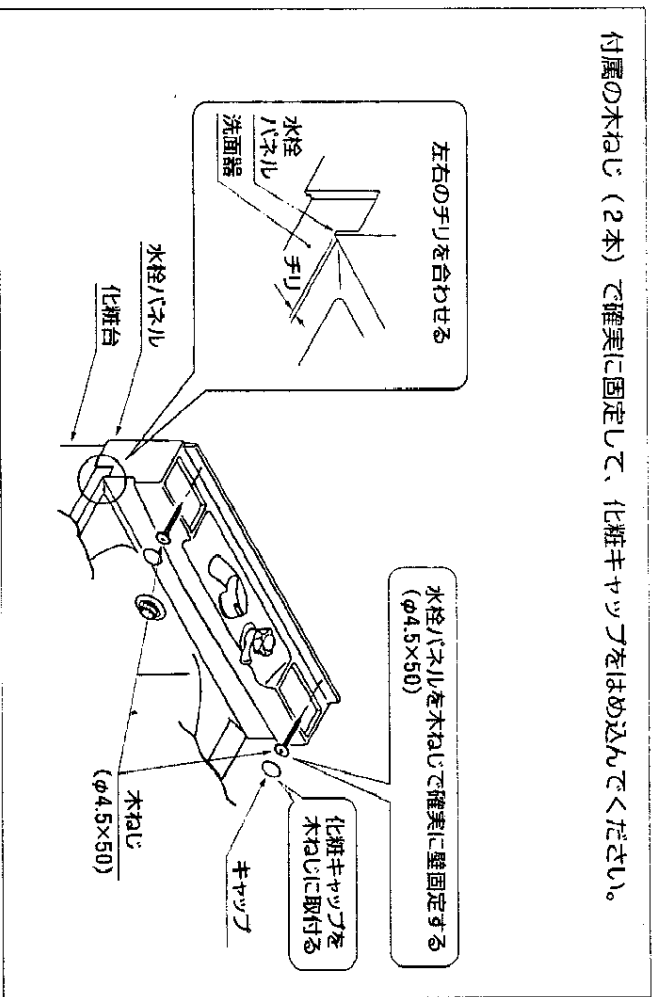
器具を取付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などは完全に洗い流してください。

2. 水栓パネルを化粧台の上に仮置きしてください。



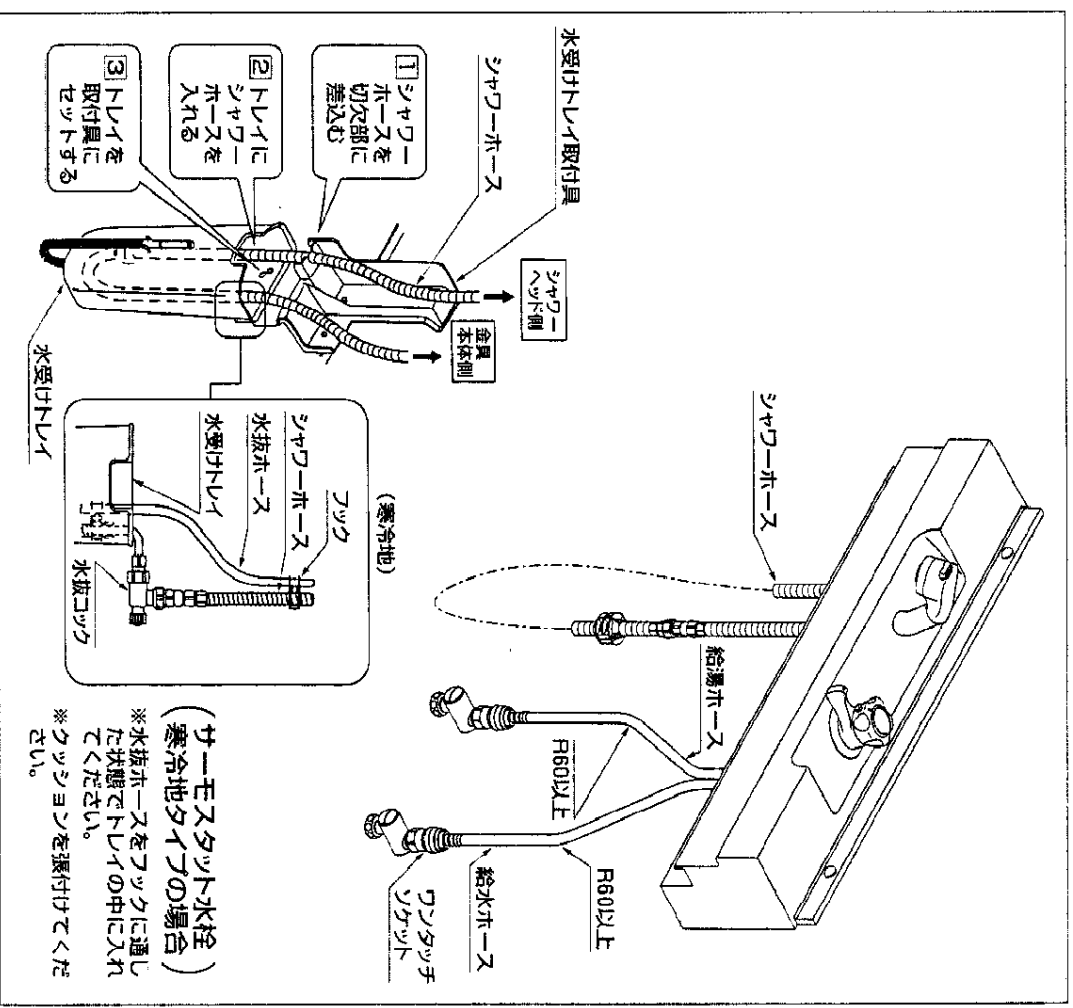
3. 製品の取付け
 水栓の取付している水栓パネルを化粧鏡側に同梱の木ねじ（タツピンねじ4.5×50）にて2ヶ所取付けてください。
 この後、ねじの頭に化粧キャップをかぶせてください。

付属の木ねじ（2本）で確実に固定して、化粧キャップをはめ込んでください。



4. 給水、給湯ホースの取付及び施工上の注意点

- (1) 同梱のワンタッチソケットを止水栓に取付けてください。
 次に給水、給湯ホースをワンタッチソケットにカチッと音がするまで差し込んでください。
- (2) ホースは最小曲げ半径（60mm）より小さく曲げて使用しないでください。折れて早期破損を生じる可能性があります。施工時には、最小曲げ半径（60mm）より小さく曲げないように、ご注意ください。
 又金具本体端面から極端に屈曲して施工しないでください。



取付後の調節

1. フォルトナーの掃除
 フォルトナーが詰まると吐水量が少なくなったり、水又は熱湯しか出なくなったりする等十分な機能が発揮されなくなります。器具取付け後は「取扱説明書」の、手入れのしかたをご参照になり、必ずフォルトナーを掃除してください。
 又、お客様にも時々掃除していただくようご説明ください。
2. 温度確認及び調節
 工場での温度調節をしていますが、取付現場の圧力状況等によって、目盛りどおりの吐水温度にならない場合があります。その場合は、「取扱説明書」の温度調節のしかたをご参照になり、温度調節を行ってください。

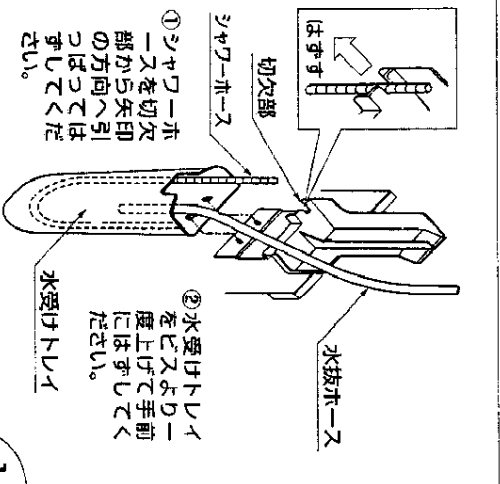
お手入れ

- 器具がいつまでも美しさを保つように、お客様にお手入れ方法をご説明ください。
1. 水栓の表面や樹脂部を傷つける以下のものは絶対に使用しないでください。
 - ・ TOTO 水あかクリーナー以外の酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤
 - ・ シンナー、ベンジンなどの溶剤
 もしタイルを酸性洗剤で洗った場合は、すぐにタイル及び器具を十分水洗いしてください。
 2. 水栓の表面や樹脂部に付着した水あかなどの汚れ落としに TOTO 水あかクリーナーのご使用をお勧めします。
 3. TOTO 水あかクリーナーは水栓に傷をつけずに汚れを効果的に除去します。お求めはお近くの TOTO ショールームもしくは TOTO パーツセンターにお尋ねください。
 3. 軽い汚れの場合は水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って、汚れをふき取ってください。ひどい汚れの場合は、適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取った後、水洗いし、からぶきしてください。
 4. 水栓の表面や樹脂部を傷つける以下のものは使用しないでください。
 - ・ TOTO 水あかクリーナー以外のクレンザー、磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤
 - ・ ナイロントわし、ガラスなど

寒冷地用水抜き方法

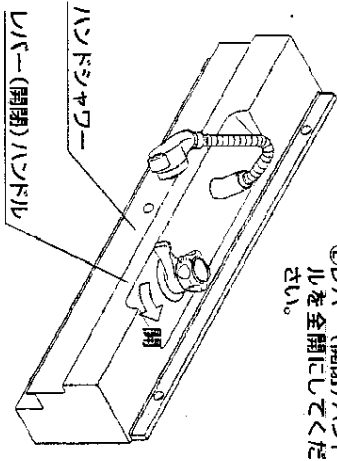
寒冷地用の場合は、器具内の水を抜くため、水抜コックを設けております。凍結のおそれのある時期に施工された場合は、水抜栓の操作とあわせて、次の要領で水抜きをしてください。また、お客様にも水抜き方法をご説明ください。

水抜き方法



- ① シャワーホースを切欠部から矢印の方向へ引っぱってください。
- ② 水受けトレイをビニル袋より重ねて手前にはずしてください。

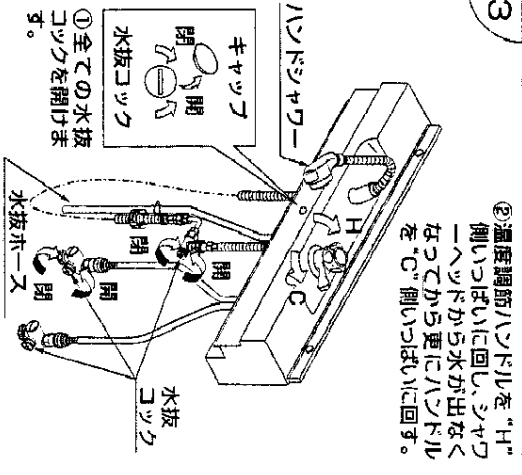
- ① ハンドシャワーをストッパするまで引き出してください。



- ② レバー(開閉)ハンドルを全開にしてください。

1
2
3

- 水抜きの際、ハンドシャワーを振ると中の水が抜けやすくなります。
- ※ 水抜コックを開ける時は受皿などで受けてください。
- ※ 水抜き後は必ず水抜コックを確実に閉めてください。
- ※ 水抜き後は必ず水受けトレイを元に戻してってください。この時ホースは切欠部へ入れてください。



- ② 温度調節ハンドルを“H”側いっぱいにし、シャワーヘッドから水が出なくなつてから更にハンドルを“C”側いっぱいに戻す。

- ① 全ての水抜コックを開けます。

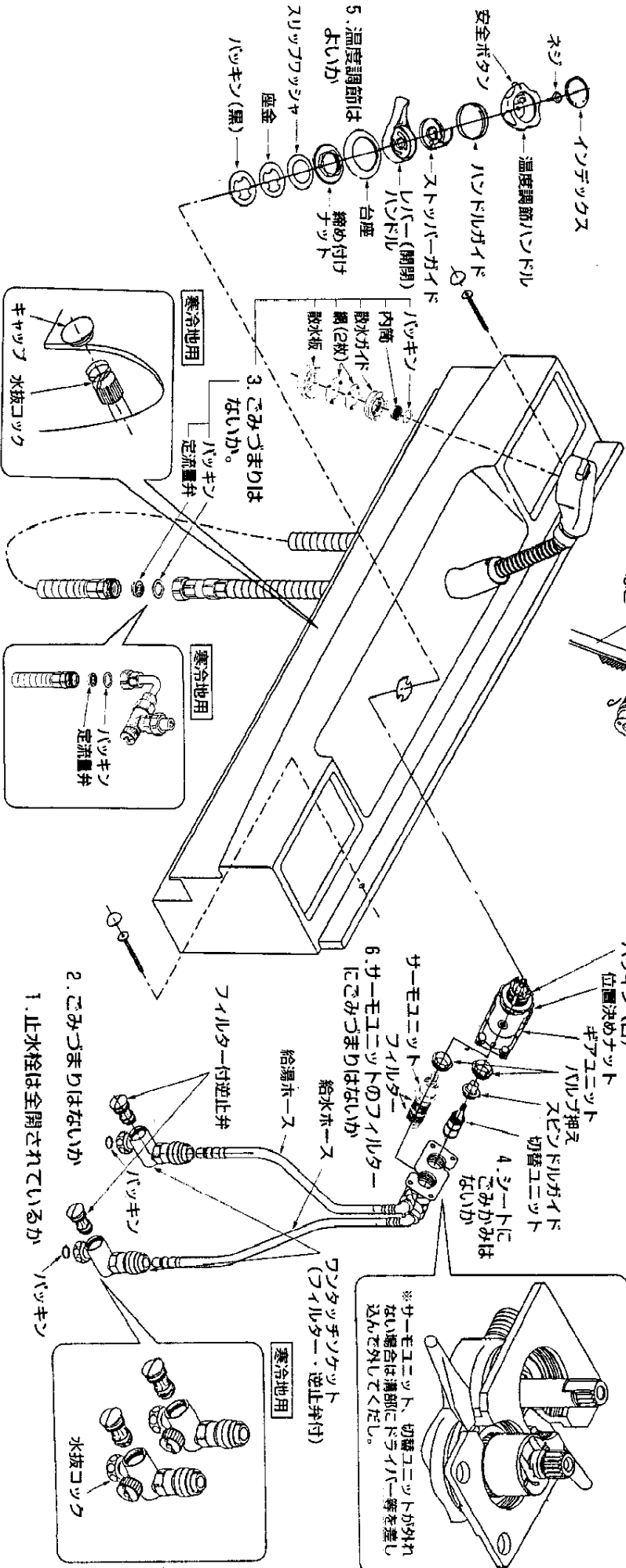
分解と点検

取付け後、万一故障した場合は次の要領で分解及び点検を行ってください。
【注意】 キヤユニット、サーモユニットは絶対に分解しないでください。

現象	点検項目
流量が少ない	1・2・3・6
水が止まらない	4
高温しか出ない	1・2・4・5・6
低温しか出ない	1・2・4・5・6
目盛どおりのお湯が出ない	1・2・4・5・6

【注意】

※サーモユニットは特殊組立をしてありますので、絶対に分解しないでください。
 ※サーモユニットの清掃方法



1. 止水栓は全開されているか

2. ごみつまりはないか

3. ごみつまりはないか。

4. シートにごみかみはないか

5. 温度調節はよいか

6. サーモユニットのフィルターにごみつまりはないか

【寒冷地用】

ソック (逆止弁付)

逆止弁付

水抜コック

水抜コック

水抜コック

水抜コック

水抜コック

水抜コック

水抜コック

水抜コック

水抜コック

水抜コック

水抜コック

水抜コック

水抜コック

水抜コック

水抜コック

水抜コック

水抜コック

水抜コック

水抜コック

水抜コック